

# かみまち

# 農業委員会だより

加美町農業委員会

加美町字長檀75番地2 (☎ 67-5411)

第6号

平成23年6月15日発行



農業委員のおじさん・おばさんとの初めての農業体験。

「さつまいもの苗に優しく土のふとんをかけて…」

最後に全員で、「大きくなれ」とおまじないをかけました。

(宮崎こども園の園児と農業体験)

今、農業に携わる者として

会長職務代理 鈴木二郎

一千年に一度と言われるこの度の大震災。幸いにも加美町は建造物に甚大なる被害が無かったとは言いながら、家族、兄弟、親類の方々等被災された方が多数あり、深く心に傷を負われた話も耳にします。その傷が癒されるのには長い時間がかかると思いますが、その日が必ず来ることをただただ祈るばかりです。沿岸部を中心に被災された多くの方々にとって生活の最も基礎となる衣・食・住が失われました。今、こうして生きている私たちに何ができるか？自問する時、直接的・間接的にできることがきつとあるはずで。

農業に携わる者としてできること

それは、今の仕事に誇りを持って精を出し、安全安心な米、野菜、果物、肉を作り出荷・提供することだと思えます。

農業委員としてできること

先般、農業委員と中新田保育所・宮崎こども園の児童によるさつまいも苗植えが行なわれました。農業体験を通して日本の未来を担う子どもたちの『力』を養う一助になればとの思いもありました。

これからも、農家、非農家を問わず、農業委員一丸となって皆様方のお役に立てよう頑張ります。

# 遊休農地2ヘクタールを再生利用

## 上狼塚中島地区



(解消工事前)



(解消工事後)

食料自給率向上を目指し、耕作放棄地の解消及び農地の確保と有効利用等が全国的に注目されるなか、加美町農業委員会では、上狼塚地区2haの農地について県農業公社事業で農地継承円滑化事業を利用して遊休農地解消対策を実施しました。

この地区は、小区画で排水も悪い軟弱地が多いことや、地権者の高齢化や後継者不足等で葦等が群生し遊休農地化していました。

そこで昨年2月より4回に渡り説明会及び意向調査等を実施、結果一部の協力し得られず、まとまった所がなく断念せざるを得ませんでした。その後、区長及び農地所有者代表と県農業公社、農業委員会とで検討した結果、一部取りまとめる事が出来、簡易な基盤整備を実施することになりました。

※写真は解消された

遊休農地の工事前後

## 耕作放棄地対策協議会で実施

加美町耕作放棄地対策協議会が実施主体となり農地継承円滑化事業（県農業公社事業）の国補助金を活用して、総事業費七五三万円（二分一負担）で簡易な基盤整備を実施しました。

整備内容は、葦や柳等の刈払い、暗渠の設置、水路改修、農道整備と併せて現況は一筆5アールの農地がほとんどでしたが、畦畔除去を行い大型機械作業が容易に出来るほ場へ改造しました。

3月の東日本大震災の影響で工事後の本年5月、地区営農組合と6年間の利用権設定を行い、現在は水田として再生され、飼料用米（WCS）を植栽しています。

農業委員会では、今後も耕作放棄地解消に向け取り組みでまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。



代表 鈴木正勝

全国的に農業者の高齢化や担い手不足等で荒れた農地が増えてきているようですが、上狼塚地区も同様で、小区画のうえに排水も悪く軟弱地が多く、以前基盤整備の話もありましたが、実施にはいたりませんでした。荒れた所を基に戻すには個人では無理があり、どうしたらよいものか悩んでいた時、農業委員会から耕作放棄地解消事業があることを教えられ、県農業公社も交えて数回にわたり話し合いやアンケート等を行いました。

8ha程の解消計画を立てましたが、一部の協力し得られず、諦めざるを得ませんでした。その後、農業委員会・県農業公社と数回にわたり話し合いをした結果、協力出来る方にもう一度お願いし、約2ha程まとまりモデル事業として実施する事になりました。3月の地震の影響で工事は少し遅れましたが、農地整備と用廃水施設・農道等の改修が終わり依然と比べ見違えるようになり、無事WCS用苗の植え付けができました。協力頂いた関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

### 平成23年度耕作放棄地再生利用対策について

※22年度には出来なかった、土地所有者による再生作業や農用地区域外も支援対象となります。

（戸別所得補償制度の戦略作物等を栽培する場合の特例として）

※引き受け手が耕作放棄地を再生する取り組みを支援します。

（定額支援【5万円/10a】重機を用いて行う等の場合【1/2等】）

詳しくは、宮城県耕作放棄地対策協議会 022-211-2835 または 加美町農業委員会 0229-67-5411

# 報告

## 「スキルアップ研修会」を 開催しました！

2月23日やぐらい文化センターを会場に、宮城県大崎農業改良普及センターの協力を得て、女性農業者を対象とした研修会として、名取市サンサンエイト洞口とも子会長をお招きし、「小さな起業者のためのスキルアップ研修会」を開催しましたので、その一部をお知らせいたします。



### 家族経営協定と エコファーマー認証

講師 洞口とも子

皆さんこんにちは。名取から参りました洞口（ホラグチ）でございます。本日のテーマは「家族経営協定とエコファーマー認証について」と頂いておりますので、どうして「サンサンメイト」がエコファーマーの

認証を取得したのか？、家族経営協定を結んだのか？についてお話させて頂きたいと思っております。

私たちサンサンメイトは、インショップと違ってジャスコの店内で産直をさせて頂いていますが、自分の店でありながら自分の店ではない、また、会社の経営方針が変わった途端クビを切られるという状態ですから、いつも危機感を持って運営をしています。

そこで、どのような危機管理をしたかですが、一つは、常にお客様との信頼関係を構築するということ。次に、広く情報収集すること。そして、何事にも迅速な対応をすることです。

では、本日のテーマでもあるお客様との信頼関係についてですが、私たちはお客様との対話は禁止されています。唯一対話ができるのは、毎月の「地産地消の日」に試食を出した時くらいなので、普段自分たちのこと

を知ってもらうために、ポップとかチラシを使っています。でも、いくら文字で「今が旬で、新鮮で、安心安全です」と書いてもお客様には「？」です。目で見て判ってもらうためには：と考えていた時に、普及センターからエコファーマーを取得しないか？という話を頂きました。県が推奨している認証であり、お客様に納得していただけと思い取得しました。

また、出荷する全作物に対して農薬の使用ミスを未然に防ぐために、第三者機関に依頼して検査を行い、結果を開示しています。お客様との信頼関係を築くためにとても大切なことだと思っています。

次に、本日のもう一つのテーマであるなぜ家族経営協定を結んだのかについてですが、ま

ず一つ目は、エコファーマーの取得に関係しています。お店が新ジャスコ店に移る時でした。「旦那さんでエコマークを取得していても奥さんの名義ではないので使えません」と言われたからです。エコファーマーは個人の認証なので家族の誰かが取得しているからといって他の人が使用することはできません。しかし、家族経営協定を結んでいけば共同申請ができるのです。

そして一番大きな理由は、自分たちが生き延びるために必要だったということですね。一つは、販売量が増え収入の増加には家族の協力が不可欠だったこと。二つ目は、年中無休の生活に休日日を確保すること。そして、一番重要だったのは労働報酬を明記することです。その使い道が家計費でもかまわないのです。自分の労働を報酬という形で認めてもらうことが大切なのです。

これからの農家女性は、男性の陰に隠れているのではなく、自分の意見をもち、それだけの報酬を頂いて、自分の立場を確立していかなければならぬと思います。

### エコファーマーの 取得について

宮城県北部振興事務所

松戸信明

エコファーマーとは、「都道府県知事が、持続性の高い農業生産方式の導入の促進に関する法律に基づき、環境にやさしい農業方法を実践する農業者を認定する制度」です。

エコファーマーになるには、  
① 堆肥を活用した土づくりを行なう。

② 化学肥料の窒素成分施用量を慣行の2割以上削減する。

③ 化学合成農薬の使用回数を慣行の2割以上削減する。

以上3点を行なったうえに、土壌診断結果が必要になります。対象圃場の土を大崎農業改良普及センターに持参していただく無料で土壌診断を行なっていただきますが、診断には1ヶ月程度かかるので、申請の1ヶ月前までに持ち込んでください。申請は毎月10日締切で認定期間は5年間です。また、エコファーマーは個人の認証ですが、家族経営協定を締結していると共同申請することが出来ます。

『エコファーマー』は、消費者と生産者を結ぶ信頼関係の架け橋であり、生産者から消費者へのメッセージにもなると思います。



# 農活雑感

小野田地区

佐々木信幸

3月3日(木)

「耕作放棄地再生・利用研修会」が大崎市岩出山

文化会館(スコレハウス)で開催され、元長野県長和町農業委員「北村よう子氏」が取組んだ事例『信州長和町農業委員の挑戦』と題する講演をいただきました。

非農家のど素人農業委員北村氏に与えられたのは、標高1km、耕作放棄地割合38%の解消でした。平成16年町が耕作放棄地対策の一環として「ダツタンそば」の種子を購入したのが始まりで、たまたま作付けした場所が適地であったため、一部を除く日本産が苦くて食べられないのに対し、美味しく、しかも栄養価が高いそばが

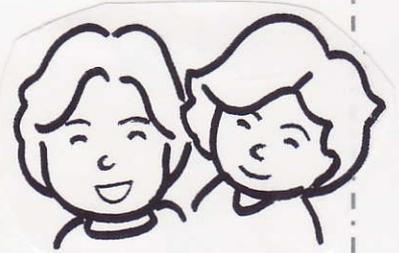
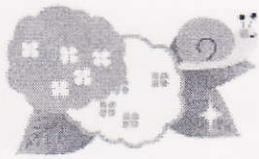
できたということでした。遊休荒地に「ダツタンそば」の作付けを推進し、高付加価値農業の展開・地場産業の振興・地域ブランドの確立を実践したすばらしい活動だと感じました。

宮城県では、平成17年からの4年間で1千haの耕作放棄地が増加しています。加美町も対策に取組まなければならぬ時だと思えます。

# 農地の権利移動・設定・転用等状況

(平成22年4月～平成23年3月)

項目	事由	件数	面積 m <sup>2</sup>	
農地として利用するための移動 (農地法第3条許可)	所有権移転	売買	17	36,007
		贈与	19	144,755
		交換	12	31,706
		小計	48	212,468
	賃貸借権の設定	4	9,982	
賃貸借の解約(農地法第18条通知)	使用貸借権の設定	5	89,355	
	合計	57	311,805	
	合計	17	65,683	
農地として利用するための移動 (農用地利用集積計画)	利用権の設定(賃貸借)	106	632,975	
	利用権の設定(使用貸借)	1	6,235	
	所有権移転(売買)	25	159,558	
	所有権移転(交換)	—	—	
	合計	132	798,768	
農地の転用 (農地法第4・5条許可)	自己転用	7	3,006	
	権利移転を伴う転用	24	23,771	
	合計	31	26,777	



登喜ちゃんと明美ちゃんの知恵袋

## 万能調味料「塩こうじ」

今回は、カンタン「塩こうじ」を紹介します。材料は、

・生こうじ ・塩 ・水 です。

(割合は、塩1・こうじ3・水4)

① こうじを素手でほぐす。

② 塩を混ぜる。(手で握り込むように混ぜる。塊になるまで)

③ 水を混ぜる。(手のひらでミルク状になるまですり合わせる)

④ 密閉容器に移し、一日一回かきまわし、常温で5日〜7日できあがり。(冷蔵庫で保存してください。)

使い方は、「10%の法則」が大事。

例えば、生魚200gなら20gのこうじに漬けるというふうには

調理例は：生イカを切って混ぜれば本格的塩辛に、卵焼や煮物に入れるとまろやかな味わいに等。

「マイ・塩こうじ」で、料理の達人になってください。

明美

## 農業者年金現況届提出のお願い

現況届用紙に必要事項を記入・署名のうえ

**6月1日(水)～30日(木)まで**

農林課(中新田)、農業委員会(小野田)、宮崎支所の窓口提出してください。

お問い合わせ：農業委員会事務局(☎67-5411)

5月の末頃に届いていただきます。確認してくださいね。

編集委員  
委員長 一條 寛  
副委員長 板垣 文一  
委員 工藤 義也  
青砥 昭義  
伊藤 登喜子  
畠山 明美